

「ピタゴラス数の公式」の図的証明

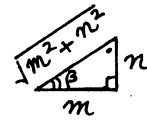
長野・和田 博

前回 Zoom 例会での報告「“ピタゴラス数の公式”の、変数を $m, (m-n)$ とする使い方」に続き、“ピタゴラス数の公式”「直角三角形の辺の比 = $m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2$ 」の図的証明について説明する。

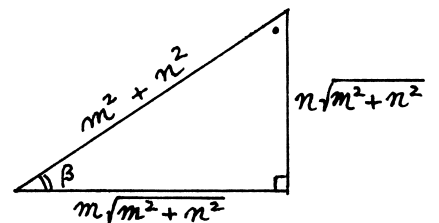
前回、広田さんから「全てのピタゴラス数について成り立つことの証明」に関して質問があった。図的でない証明はウィキペディア等に掲載しているが、高校生に説明しても納得が得られるようなものではない。そこで、高校生にも分かるような図的証明を試みたい。(図は、例会の中で提示します。)

1. 「直角三角形の辺の比 = $m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2$ 」の図的意味

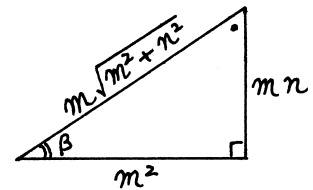
- ①. 「 $m : n : \sqrt{m^2 + n^2}$ の直角三角形」を生成元として考える ($\tan\beta = n/m = \text{有理数}$).



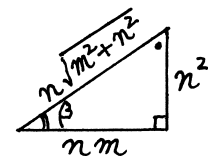
- ②. 「①の直角三角形を $\sqrt{m^2 + n^2}$ 倍した $m\sqrt{m^2 + n^2} : n\sqrt{m^2 + n^2} : m^2 + n^2$ の直角三角形」



- ③. 「①の直角三角形を m 倍した $m^2 : mn : m\sqrt{m^2 + n^2}$ の直角三角形」



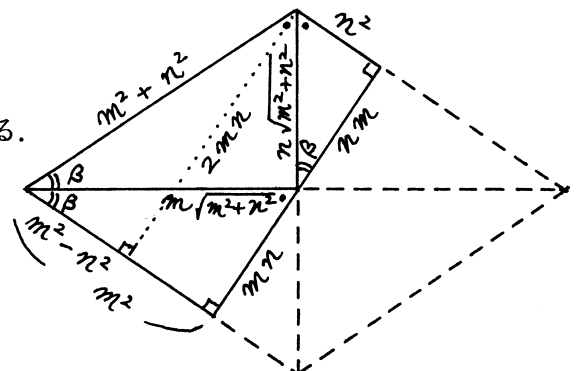
- ④. 「①の直角三角形を n 倍した $nm : n^2 : n\sqrt{m^2 + n^2}$ の直角三角形」



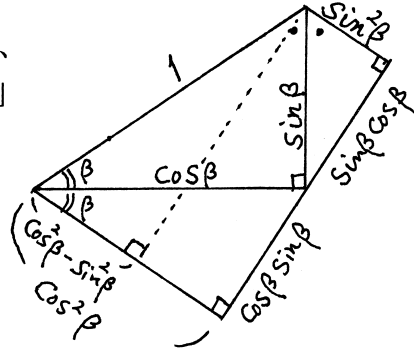
- ⑤. 「②, ③, ④ の直角三角形をつないだ図にできる $m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2$ の直角三角形」

また、

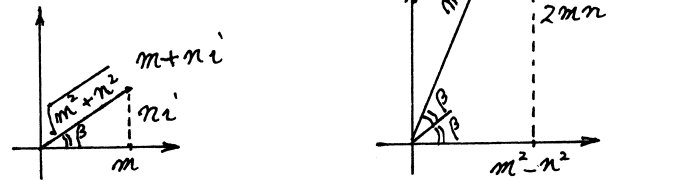
「 2β を鋭角の内角とする菱形の 1/2 の図」である。



- ⑥. 「⑤の図を $1/(m^2 + n^2)$ 倍すると、
sin, cos の倍角公式の図となる」



- ⑦. 複素数 $m + ni$ の 2 乗
「 $(m + ni)^2 = m^2 - n^2 + 2mni$ 」の図.



2. 「直角三角形の辺の比 = $m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2$ 」の図的証明

- ①. 「“ピタゴラス三角形”の直角をはさむ角を a, b 、斜辺を c とするとき、

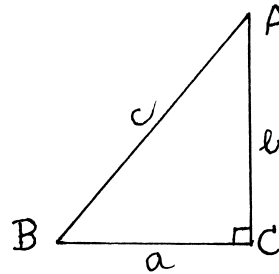
$$a : b : c = m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2$$

または

$$b : a : c = m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2 .$$

ただし、 m, n は $m > n$ の自然数 .」

を証明する。



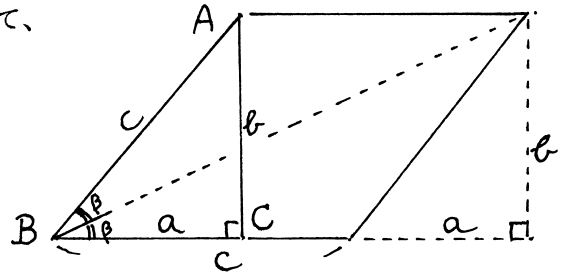
- ②. 「 $\angle B = 2\beta$ を鋭角の内角とする」菱形において、

$$\tan\beta = b/(c + a) = \text{有理数} .$$

$\therefore \tan\beta = n/m$ とおくことができ

$$a : b : c = m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2 .$$

が成り立つ。



- ③. 「 $\angle A = 2\alpha$ を鋭角の内角とする」菱形において、

$$\tan\alpha = a/(c + b) = \text{有理数} .$$

$\therefore \tan\alpha = n/m$ とおくことができ

$$b : a : c = m^2 - n^2 : 2mn : m^2 + n^2 .$$

が成り立つ。

